

平成 29 年度第 1 回松戸市公共施設再編整備推進審議会 議事要旨

日時：平成 29 年 9 月 7 日（木）15：00～16：30

場所：松戸市役所 別館地下 1 階 研修室

出席者：柳澤委員（会長）、藤村委員（副会長）、池澤委員、小川委員、森委員

欠席者：村山委員

○議事

- (1) 前回の議事の確認について
- (2) 今年度のスケジュールについて
- (3) 全体計画について
- (4) モデル地域計画について
- (5) 個別プロジェクトについて
- (6) その他

(2) 今年度スケジュールについて

(3) 全体計画について

事務局より、平成 29 年度審議会スケジュール（案）、公共施設再編整備基本計画構成（案）、全体計画に関する参考事例、公共施設カルテの構成（案）について説明。

<主な意見>

- 全体計画について、あまり詳細な内容にすると、計画の更新作業等に労力を要して、事業実施などが遅れることにもつながるので、長寿命化計画などの個別計画と連動できるように大枠での年次管理を行っていく方が良いと思う。
 - 参考事例のように、目標耐用年数などから 10 年程度さかのぼりで動き出せるよう、全体の工程管理をしていくことが大事だと思う。
 - 全体計画のような時代の変遷や社会の変化を踏まえた長期的な計画があると、市民との合意形成の観点でもよいと思う。
 - 公共施設カルテは、詳細なデータを掲載するよりも、年次更新などが容易にできて計画の基礎データとして活用していけるようにすることが必要である。
- 参考事例や全体計画の構成（案）をもとに、全体の工程管理と個別事業との連携を考慮して検討を進めていきたい。
- 公共施設カルテについては、ご意見を踏まえて、一定の期間で更新できるよう、データ構成や更新時期を検討していく予定である。

(4) モデル地域計画について

事務局より、モデル地域計画におけるアクションプラン（案）について説明。加えて、当該資料に対する村山委員の意見について説明。

<主な意見>

- 小金原地域におけるアクションプランがなぜ小学校の統廃合に伴う利活用ではなく、市民センターのリノベーションなのか。特定の公共施設のリノベーション等を検討する前に、地域のまちづくりの課題や将来像を共有し、維持すべき公共施設のあり方を検討するのが大事ではないか。
 - 地元としては、市民センターについては避難所や災害対応施設としての機能も期待していると思う。連合町会などに意見を求めていければよいと思う。また、事業化にあたっては、行政側の支援も必要だと思う。
 - 今後高齢化社会が進めば、公共施設へのアクセス性の確保が必要となる。そのため、集約だけではなく、高齢者福祉等の機能の分散や地域単位での中核施設のあり方も考えていかなければならない。
 - 小金原地域では、郊外の住宅地の地域経営をどうするかといった観点で、実験的な取組も必要ではないか。長期的な視点では学校の統廃合も必要であるが、学校再編をすぐに実施するのは難しく、市民センターの再編は比較的取り組みやすい面もある。例として福祉系機能との連携など、新たな取組に対する議論を今年度、来年度していければ面白いと思う。
 - モデル事業の推進にあたっては、総量削減のみでなく、総量は減らないが空いたスペースを有効活用することや、一部コスト増になっても地域ニーズを踏まえてサービスの向上を図る視点があってもよいと思う。
- ワークショップなどを通じて、地元の若い世代など、裾野を広げていき、市民目線でニーズを踏まえた上でモデル地域のまちづくりのビジョンの共有を図っていきたい。
- 市民センターのリノベーション等のアクションプランについては、必ずしもすぐに事業化を図るために検討するわけではなく、全体計画の工程表に基づいて実施時期が近づいた段階でスムーズに検討を進められるよう、事前に概略検討を行っておく趣旨で進めていきたい。

(5) 個別プロジェクトについて

事務局より、東松戸まちづくり用地活用事業における事業者募集要項について説明。

<主な意見>

- PFI 法に基づいた PFI 事業で行う場合はハードルが高い面もあるが、官民連携事業と

しての民間ノウハウの活用による創意工夫などを期待したい。

→ 今年度の第3回審議会において、応募状況や選定事業者などを報告できると思う。

(6) その他

<主な意見>

- モデル事業については、次回の審議会でももう少し具体的な内容になるのか。
 - 複数プランを検討することも考えられるが、検討範囲を広げすぎると検討内容が手薄になるので、ある程度検討内容を決めて行った方が良い。
 - 新松戸地域に関しては、新しい施設（松戸市市民交流会館）も開館したので、その利用状況や市民ニーズなども情報提供をいただきたい。
- モデル事業については、ご意見を踏まえてもう少し具体的に検討し、方向性を示していきたい。

(以上)